下野市立祇園小学校 平成30年度校長室通信 第4号 ********



目指す学校像

○明るく活力のある学校

〇学び合う楽しい学校

○一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校

○ 保護者・地域と連携し、信頼される学校 発行者:谷田部 二三子

平成30年6月14日発行

心に花を育てよう~「人権の花」運動贈呈式

5月30日(水)、人権擁護委員さんから「人権の花」をいただきました。その時、次のようなお話もいただきました。「自分は、子どもの頃、ある人からいじめられていました。そのことを、大人になった今でも忘れられません。いじめは、人の心に深い傷を残します。絶対にやってはならないことです。」

花は、大事に世話をすればするほど美しく咲き続けます。「人権の花」

を育てながら、人権擁護委員さんの話を思い出して、人に優しくする心も育ててほしいと思いました。



私が見つけた「祇園小のここがステキ!!」④

1 チャイムなし でも主体的に行動できる子どもたち

祇園小学校では、チャイムを鳴らしていません。子どもたちは時計を見て行動しています。休み時間が終わる時間になると、それまで夢中になって遊んでいたのが嘘のように、皆、一斉に昇降口に向かいます。1年生もできています。当たり前のことを当たり前にやる教育が、子どもた

ちの主体性と「けじめをつける心」を育んでいます。

2 保護者と子どもたちとのふれあい

○読み聞かせボランティアさんと

6月1日(金)朝、1~4年生の教室で、PTAボランティアによる本の読み聞かせがありました。子どもたちが楽しめるようにと、選んできてくださった本。子どもたちだけでなく私も思わず引き込まれていました。本の読み聞かせをしてもらうのは、何歳になってもうれしいものです。



○図書室飾り付けボランティアさんと



6月12日(火) 昼休み、図書室は、PTA図書室飾り付けボランティアさんと一緒に飾りを作る子ども達でいっぱいになりました。「ぎおんまるくん」ポスターに色を塗る子、折り紙でカタツムリやカブトムシ、セミ、ひまわりなどを作る子…。ボランティアのお母さんたちに優しく教えていただいて、ひとつ作るたびに満面の笑みを浮かべる子どもたち。14日には飾り付けをします。自分が作ったものが飾られると、さらにうれしい気持ちになることでしょうね。

今年も大活躍!!わんぱく相撲小山場所

6月9日(土)、栃木県立県南体育館で、「第34回わんぱく 相撲小山場所」が行われました。祇園小からは、4・5年生の男 女11名が参加しました。

広い土俵の上で、他校の児童達と熱戦を繰り広げる子どもたち。 応援する方も、つい力が入ります。

結果は、男子団体戦で第3位、

4年女子個人戦で第2位と殊勲賞、5年女子個人戦で第3位と、素晴



4年女子個人戦で第2位と殊勲賞、 らしい成績をおさめました。

運動会についてのご意見ご感想を、ありがとうございました

お忙しいところご協力いただきまして、ありがとうございました。一部、紹介させていただきます。 また、改善点(★)については、来年度に向けて検討していきたいと考えております。

1 運動会全般について

- 〇今年は天候にも恵まれ、とても良い運動会になりました。先生方の日頃からのご指導のお陰で、子どもたちも規律正しく、元気いっぱい頑張っていたと思います。成長した子どもの姿を見られてうれしかったです。PTA役員やボランティアの保護者のおかげで、大きいトラブルもなく、気持ちのよい雰囲気でした。
- 〇5年生になり、係の仕事を楽しみにしていました。競技種目だけでなく、係の仕事をすることで、運動会の中で責任感をもつことができたようです。6年生も、立派に頑張っている姿が、頼もしく見えました。
- 〇入学して間もない1年生。運動会は大丈夫かなと心配でしたが、先生方や上級生にしっかり サポートされ、1年生らしく伸び伸びと運動会を楽しむ姿を見て、安心しました。
- ○熱中症が心配でしたが、こまめに水分摂取の呼びかけをしていたのでよかった。
- 〇片付けも父母が先生達や子どもたちと力を合わせてスムーズでした。
- ○運動会を通してクラスの団結が強まったようです。
- © 体みの部活動紹介は、部活動をしている子の様子を見られてよかったです。 プログラムに 記載するなどして周知していただけると、より多くの人が集中して見られると思いました。

2 種目について

- ○5・6年生の表現は特に素晴らしく、子どもの成長が感じられ胸がいっぱいになりました。
- 〇保護者参加の種目があって楽しかった。いつもPTA行事はお母さんばかり見かけるが、大 玉送りにはお父さんがたくさん参加していました。
- ★応援合戦は、校庭の中央でやってほしい。カメラ席から遠く、よく見えませんでした。
- (★団体戦や障害走のルールの徹底については、多数ご意見をいただきました。)

3 会場の設定について

- ★得点ボードの前に人が立つと見えづらくなるので、場所を変えてほしい。
- ★写真や動画を撮る時に、応援団と被って撮れないことが多い。応援する場所を考えてほしい。
- ★ビデオ席が狭いので、もっと広くしてほしい。
- ★シート席を取っても、使用されていない時間が長いように感じた。競技のたびに自由にでき たらと思いました。
- (★見学席の設定の仕方については、多数ご意見をいただきました。)
 - ★南西側の通路が狭く、子どもたちがなかなか進めないようでした。
 - ★洋式トイレをもっと開放してほしい。

4 その他

- ★放送が聞こえにくかった。
- ★児童席はテントの中ではあったが、場所によっては1日直射日光が当たっていた。(低学年にとっては、やや体力的にギリギリ?)途中、席替えがあってもよいかと思った。
- ★タープのペグを固定していない保護者がいた。プリントだけでなく、当日も放送等で呼びかけて注意喚起してほしい。
- ★閉会式で児童がお礼を言う時に、帰っていたり片づけたりしている保護者が多く残念でした。

4年生の担任から聞いた話です。運動会の練習や当日の6年生の姿を見て、憧れをもった4年生。5月の生活目標を話し合った時には「下級生のお手本になる」になりましたが、6月は「全校生のお手本になる」が圧倒的に多かったそうです。6年生のようなことを4年生の6月に達成するのか尋ねると皆うなづいたとか。これを年間目標として、月目標は具体的なものにしようと担任が提案すると、「視野を広くしてゴミを拾う」に決まり、その直後から、進んでゴミを拾う姿がたくさん見られたそうです。

下級生によい影響を与える6年生はもちろん、素直で前向きな4年生も素晴らしいと思いました。